

わらどん

令和4年2月28日

発行責任者
早川北小学校
校長 早川卓也

「BEANS」豆科学者達の成果発表会

五月よりおよそ十ヶ月にわたって取り組みを進めてきたBEANSの発表会を二月二十五日(金)に行いました。新型コロナウイルス感染症予防のため、予定していた参観を取り止め、校内のみでの発表会実施となりました。児童の発表を楽しみにされていた皆様には大変申し訳ありませんでした。

BEANSは三年生以上が、「総合的な学習の時間」に取り組みます。今年度は「けもの班」「こけ班」「木の実班」「虫班」の四つのグループがそれぞれ、野鳥公園を主なフィールドとしてそれぞれの児童が、自分の決めたテーマに沿いながら、身近な自然について探求活動を進めてきました。

発表は、初めての取り組みとなった三年生から始まりました。緊張から、表情がこわばっているように見えたが、大きな声でしっかりと発表することができていました。四年生になると、グラフなどが効果的に用いられるようになり、六年生になると、まとめ方にも、発表の仕方にも余裕が感じられます。何事にも、積み重ねが大切なのだと感じられる素晴らしい発表会となりました。

タブレットを上手に操作しながら、スクリーンに映し出された研究成果を発表する姿は、まさに「豆科学者」そのものに見えました。



BEANSは平成二十八年から続く、本校の特色ある取り組みの一つですが、この取り組みを支えてくださっているのが野鳥公園スタッフの皆様です。今年度も大西所長、松本さん、角田さんに様々な面でアドバイスをいただきながら、子どもたちの研究が進めてこられたことに感謝しております。

今後、本校の特色ある活動の一つとして、充実させてまいりたいと考えています。応援をよろしくお願いたします。



動物たちの絶滅防ぐ取り組みを

私は新聞で、動物の絶滅に関する記事を読みました。ライチョウやニホンカワウソなどが絶滅するおそれがある、などと書かれていました。私は、絶滅危惧種について、みんなで理解して、地球全体の問題として、考えていくことが大切だと思っています。

第一の理由は、一般に誰でも知っている動物も、なんと絶滅危惧種になっているからです。調べてみると、ホッキョクグマやパンダも含まれていました。このような動物が絶滅危惧種と知り、私はとてもおどろきました。絶滅危惧種は世界で約2万8千種もいるのだそうです。

第二の理由は、絶滅危惧種が増える、生態系のシステムが乱れるからです。調べた資料には、他の生物の生活だけでなく、私たち人間にも影響がおよぼされる、と書かれていました。

動物を守ることは難しい、無理なんじゃないかと、思う人もいるかもしれません。しかし、新聞で「ライチョウ復活へ」という記事を読みました。ライチョウが絶滅したとみられていた長野県の中

CO2減らして地球温暖化防ぐ

ぼくはもともと車が好きで、よく車に関する本や図鑑を読んでいます。そして、車から出る二酸化炭素(CO2)は、地球温暖化の原因となっている、と知りました。ぼくは、地球温暖化を止めるために、CO2を減らす取り組みを、学校や家でやっていくことが大切だと思います。

第一の理由は、学校では、できる温暖化対策がたくさんあるからです。調べた資料には、使っていない教室の電気を消すようにする、水道の水を出しっぱなしにしない、などの取り組みがありました。これらの取り組みは、CO2を減らすことにつながるそうです。

第二の理由は、家でもできる地球温暖化対策があるからです。例えば、ごみを分別して捨てたり、マイバッグを使ったことなどです。また、使わなくなった

ものはすぐに捨てるのではなく、必要なら人に寄付するのも良いと思います。このように、学校や家でCO2を減らすことができる取り組みがあります。このように、ぼくは、地球温暖化を止めるにはあまり影響がない、と思う人もいるかもしれませんが、しかし、新聞によると、このままでは地球の気温は、今世紀末までに約1.5度も上がってしまうと書いてありました。ぼくは、地球温暖化が進んで欲しくありません。一人ひとりができることをやることが大切だと思っています。ぼくもできることを進んで協力していきたいです。今、家でごみを分別したり、マイバッグを持って行ったりしています。これからも続けていきたいです。(六年)



新児童会役員が決定!

一月二十七日(木)に、来年度の早川北小学校のリーダーを決める児童会役員選挙の立ち合い演説会と投票が行われました。児童会会長と副会長にそれぞれ二名ずつが立候補したので、信任投票だった昨年度よりも会場には緊張感が漂っていると感じた職員もいます。

四人の候補者は、少し緊張した表情でしたが、これまでの取り組みの成果を出し切ろうと、前を向いて、立派に演説をこなすことができました。演説会の後、同じ会場ですぐに投票が開始されました。二年生から六年生までの全員が投票し終えるのを、四人の候補者は祈るような表情でじっと見つめていました。

一日入学・保護者説明会

一月三十一日(月)に、来入児の一日入学と保護者説明会を実施いたしました。御承知のように、本年度、北小学校には入学生がありませんでしたので、二年ぶりの一日入学となります。ですから、全校で新しい一年生を待ちわびていたのです。

玄関で待っていると、お母さんと一緒に新一年生が、やってきました。「こんにちは」と挨拶すると大きな声で「こんにちは」と挨拶が返ってきます。体も大きく、年長さんなのに二、三年生くらいに見えます。受け答えもしっかりしていて、聞けば大きなお兄ちゃんが三人もいるとのこと、なるほどと思いました。

新しい一年生を誰よりも待ちわびていたのは、二年生の二人です。なんととても、ようやく「学校のお姉さん」になれるのですから。二人はしっかりと準備をして、本当は去年やるはずだった、一日入学での案内係を行ってくれました。

四月からの学校生活が、また楽しみになりました。



お知らせとお願

山梨県知事より「新型コロナウイルス感染症拡大防止臨時特別協力要請の延期を受けて」

わたくしは、延期されております。学校では、予定されておりました学校行事等につきまして、感染予防の観点から、中止や内容の変更といった判断をせざるを得ない状況が続いております。今後予定されております、卒業式や入学式等においても、参加者や活動の制限などを行っていかねばなりません。

これまで本校が大切にしてきた、「地域とつながる開かれた学校づくり」とは逆行してしまっていることを大変申し訳なく思っておりますが、学校の現状を御理解いただき、御協力をお願いいたします。

